

令和5年度 年間授業計画

都立多摩工科高等学校

教科	国語	科目	現代文	単位数	2
対象学年・組	3 学年 ABEG組				
教科担任	森田/佐久間				
教科書 ・ 副教材	新編現代文A「第一学習社」 漢字ボックス「浜島書店」				
1. 目標					
① 言語能力（漢字・ことば）の基礎・基本を定着させる。 ② 言語活動を通じて、国語に対する興味・関心を高める。 ③ テキストを正確に読解する能力を身につける。					
2. 学習内容と学習上の留意点					
学期	月	単元	学習の内容・留意点	予定時数	
1 学期	4	①なぜ“コロンブスの卵”を描くのか	①なぜ“コロンブスの卵”を描くのか ・エッセイを読む楽しさを知る。 ・テーマについて話し合う。	6	
	5	②山月記	②山月記 ・登場人物の心情などを読み取る。 ・漢文調の独特な表現を味わい、理解を深める。	9	
	6			9	
	7	③就職・進学試験対策	・進路活動の対策として一般常識や作文指導を行う。 ・基礎的な語彙能力・作文能力を高める。	6	
	1 学期予定授業時数				30
2 学期	9	④就職・進学試験対策	・進路活動の対策として一般常識や作文指導を行う。 ・基礎的な語彙能力・作文能力を高める。	12	
	10	⑤コミュニケーションの文化	⑥コミュニケーションの文化 ・筆者の主張を捉える。 ・テーマについて話し合う	12	
	11	⑥こころ	⑦こころ ・登場人物のの心情などを読み取る。 ・文章表現を読み味わい、理解する。	12	
	12			9	
	2 学期予定授業時数				45
3 学期	1	⑦詩『汚れちまった悲しみに…』他	⑧詩『汚れちまった悲しみに…』他 ・詩に込められた心情や表現上の特色をおさえる ・詩人の生き方と作品との関わりを考察する	12	
	2			12	
	3			6	
	3 学期予定授業時数				30
年間授業時数合計				105	
3. 評価の観点及び方法					
(1) 定期考査 (2) 授業態度…①発言 ②参加 ③出席状況 (3) 提出物…①ノート ②ワークシート ③課題 (4) 漢字小テスト					

令和5年度 年間授業計画

都立多摩工科高等学校

教科	国語	科目	現代文	単位数	3
対象学年・組	3 学年 F組				
教科担任	森田				
教科書・副教材	新編現代文A「第一学習社」 漢字ボックス「浜島書店」				
1. 目標					
① 言語能力（漢字・ことば）の基礎・基本を定着させる。 ② 言語活動を通じて、国語に対する興味・関心を高める。 ③ テキストを正確に読解する能力を身につける。					
2. 学習内容と学習上の留意点					
学期	月	単元	学習の内容・留意点	予定時数	
1 学期	4	①なぜ“コロンブスの卵”を描くのか	①なぜ“コロンブスの卵”を描くのか ・エッセイを読む楽しさを知る。 ・テーマについて話し合う。	6	
	5	②山月記	②山月記 ・登場人物の心情などを読み取る。 ・漢文調の独特な表現を味わい、理解を深める。	9	
	6			9	
	7	⑥就職・進学試験対策	・進路活動の対策として一般常識や作文指導を行う。 ・基礎的な語彙能力・作文能力を高める。	6	
	1 学期予定授業時数				30
2 学期	9	④就職・進学試験対策	・進路活動の対策として一般常識や作文指導を行う。 ・基礎的な語彙能力・作文能力を高める。	12	
	10	⑤コミュニケーションの文化	⑤コミュニケーションの文化 ・筆者の主張を捉える。 ・テーマについて話し合う	12	
	11	⑥こころ	⑥こころ ・登場人物のの心情などを読み取る。 ・文章表現を読み味わい、理解する。	12	
	12	⑦就職先・進学先対策	⑦就職先・進学先対策 ・就職先、進学先を考慮にいれ、一般常識や文章作成の指導を行う。	9	
	2 学期予定授業時数				45
3 学期	1	⑧詩『汚れちまった悲しみに…』他	⑧詩『汚れちまった悲しみに…』他 ・詩に込められた心情や表現上の特色をおさえる ・詩人の生き方と作品との関わりを考察する	12	
	2	⑨就職先・進学先対策	⑨就職先・進学先対策 ・就職先、進学先を考慮にいれ、一般常識や文章作成の指導を行う。	12	
	3			6	
	3 学期予定授業時数				30
年間授業時数合計				105	
3. 評価の観点及び方法					
(1) 定期考査					
(2) 授業態度…①発言 ②参加 ③出席状況					
(3) 提出物…①ノート ②ワークシート ③課題					
(4) 漢字小テスト					

令和5年度 年間授業計画

都立多摩工科高等学校

教科	地理歴史	科目	日本史A	単位数	2
対象学年・組	3学年A組・B組・E組・F組・G組				
教科担任	南山 道造				
教科書 ・ 副教材	実教出版「新日本史A 新訂版」				
1. 目標					
◎社会的事象に関して、歴史的な見方や考え方ができるように理解を深める。 ◎近現代の日本の歴史について学習し、基本的な歴史の流れを理解する。 ◎様々な資料を活用して歴史を考察し、歴史的な思考力を培う。					
2. 学習内容と学習上の留意点					
学期	月	単元	学習の内容・留意点	予定時数	
1 学期	4	世界と東アジア	○開国 ○ゆれ動く幕末の政治と社会 ○明治維新	5	
	5	近代国家の誕生	○明治維新 ○国境の画定 ○明治政府の諸改革	7	
	6	近代国家と社会の形成	○明治政府の諸改革 ○自由民権運動 ○大日本帝国憲法	10	
	7	近代社会の形成	○文明開化 ○健康・衛生・病気の歴史 ○新しい文化交流	5	
	1学期予定授業時数				27
2 学期	9	日清戦争と日露戦争	○日清戦争 ○東アジアの変革 ○日露戦争	8	
	10	帝国形成期の社会と民主シー	○産業化の進展 ○大正民主シー ○第一次世界大戦	8	
	11	大日本帝国と民主シー	○ワシントン体制とアジア ○昭和恐慌	10	
	12	民主シーの展開と帝国の変容	○満州事変 ○日中戦争	5	
	2学期予定授業時数				31
3 学期	1	アジアの戦争と第二次世界大戦	○総動員の時代 ○アジア太平洋戦争 ○戦時下の社会と抵抗	8	
	2	アジアの戦争と第二次世界大戦	○大東亜共栄圏 ○アジアの中の「敗戦」	4	
	3				
	3学期予定授業時数				12
年間授業時数合計				70	

3. 評価の観点及び方法

- ①思考・判断・表現・・・疑問や問題に対して考察し、論理的・多角的に論じることができたか。
 ②主体的に学習に取り組む態度・・・課題に積極的に取り組んだか。提出物を適切に提出できたか。
 講義をしっかりと聞き、適切にノートをとることができたか。
 ③知識・技能・・・日本近現代史の諸々の事件や出来事について、適切に理解できているか。(定期考査)

令和5年度 年間授業計画

都立多摩工科高等学校

教科	数学	科目	数学Ⅱ	単位数	2
対象学年・組	3年F組				
教科担任	川畑 文人				
教科書・副教材	使用教科書: 高校数学Ⅱ (実教出版) 使用副教材: 高校数学Ⅱ 専用スタディノート (実教出版)				
1. 目標					
<p>○整式の乗法・除法や分数式などの計算ができるようになる。数の範囲を複素数まで拡げて二次方程式や高次方程式が解けるようになる。</p> <p>○指数や対数を理解し、それらを含む計算ができるようになる。指数関数・対数関数及びそのグラフについて理解し、それらを活用できるようになる。</p> <p>○角の概念を一般角に拡張して、三角関数及びそのグラフや三角関数の加法定理について理解し、それらを活用できるようになる。</p>					
2. 学習内容と学習上の留意点					
学期	月	単元	学習の内容・留意点	予定時数	
1 学期	4	○整式の乗法 ○整式の除法	○ $(a+b)^3$ の展開や、 a^3+b^3 の因数分解。 ○整式の割り算の意味の理解と、計算方法。	5	
	5	○分数式	○分数式の約分・通分の四則計算。	2	
	6	○複素数 ○2次方程式、解と係数の関係	○数の範囲を拡張する複素数の定義と、その四則計算。 ○複素数の範囲での2次方程式の解の求め方。 ○解と係数の関係の利用。	7	
	7	○総合演習		3	
	1学期予定授業時数				17
2 学期	9	○剰余の定理と因数定理 ○高次方程式	○因数定理を用いた、整式の因数分解。 ○因数定理などを利用した、3次以上の方程式の解法。	9	
	10	○指数の拡張	○有理数の指数を含む計算 ○指数関数のグラフ及びその特徴	7	
	11	○指数関数のグラフ ○対数 ○対数の性質	○対数の定義及び対数の値の求め方	9	
	12	○総合演習	○対数の性質及びそれを利用した計算	3	
	2学期予定授業時数				28
3 学期	1	○一般角 ○三角関数 ○三角関数の相互関係・性質	○一般角を用いた三角関数の定義 ○三角関数の間に成り立つ関係及びその利用	8	
	2				
	3				
	3学期予定授業時数				8
年間授業時数合計				53	
3. 評価の観点及び方法					
(1) 定期考査の成績					
(2) 課題の提出状況 ①スタディノート ②プリント ③その他(ノート等)					
(3) 授業態度					

令和5年度 年間授業計画

都立多摩工科高等学校

教科	保健体育	科目	体育	単位数	2
対象学年・組	3年ABEFG				
教科担任	武富・土井・本多				
教科書 ・ 副教材					
1. 目標					
運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わえるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲えお高め、健康安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。					
2. 学習内容と学習上の留意点					
学期	月	単元	学習の内容・留意点	予定時数	
1 学期	4	球技 (ネット型、ゴール型、ベースボール型)	バスケットボール・バドミントン・サッカー・ソフトボール 練習内容と方法の考案、公正な試合運営、技術の向上	4	
	5	球技 (ネット型、ゴール型、ベースボール型)	バスケットボール・バドミントン・サッカー・ソフトボール 練習内容と方法の考案、公正な試合運営、技術の向上	6	
	6	水泳	個人メドレー100m	8	
	7	水泳	個人メドレー100m	4	
	1学期予定授業時数				22
2 学期	9	水泳	個人メドレー100m	8	
	10	球技 (ネット型、ゴール型、ベースボール型)	バスケットボール・バドミントン・サッカー・ソフトボール 練習内容と方法の考案、公正な試合運営、技術の向上	6	
	11	球技 (ネット型、ゴール型、ベースボール型)	バスケットボール・バドミントン・サッカー・ソフトボール 練習内容と方法の考案、公正な試合運営、技術の向上	8	
	12	球技 (ネット型、ゴール型、ベースボール型)	バスケットボール・バドミントン・サッカー・ソフトボール 練習内容と方法の考案、公正な試合運営、技術の向上	4	
	2学期予定授業時数				26
3 学期	1	球技 (ネット型、ゴール型、ベースボール型)	バスケットボール・バドミントン・サッカー・ソフトボール 練習内容と方法の考案、公正な試合運営、技術の向上	4	
	2				
	3				
	3学期予定授業時数				4
年間授業時数合計				52	
3. 評価の観点及び方法					
各種目に主体的・意欲的に取り組んでいるか。 目標としている技能を身につけているか。 安全に留意して活動できているか。					

令和5年度 年間授業計画

都立多摩工科高等学校

教科	英語	科目	コミュニケーション英語 I	単位数	2単位
対象学年・組	第3学年				
教科担任	甘利 朋子 野澤 直規				
教科書 ・ 副教材	VISTA English Communication I (三省堂) 新訂版 WORD MEISTER 1700 (第一学習社)				
1. 目標					
1. 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 2. 英語を通じて、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどの基礎的な能力を養うこと。					
2. 学習内容と学習上の留意点					
学期	月	単元	学習の内容・留意点	予定時数	
1 学期	4	Lesson 6 動名詞	本文について理解を深める。 動名詞について理解を深める。	3	
	5	Lesson 6 動名詞	本文について理解を深める。 動名詞について理解を深める。	4	
	6	Lesson7 現在完了形	本文について理解を深める。 現在完了形について理解を深める。	7	
	7	Lesson7 現在完了形	本文について理解を深める。 現在完了形について理解を深める。	2	
	1学期予定授業時数				16
2 学期	9	Lesson8 受け身	本文について理解を深める。 受け身について理解を深める。	7	
	10	Lesson8 受け身	本文について理解を深める。 受け身について理解を深める。	7	
	11	Lesson9 関係代名詞	本文について理解を深める。 関係代名詞について理解を深める。	8	
	12	Lesson9 関係代名詞	本文について理解を深める。 関係代名詞について理解を深める。	2	
	2学期予定授業時数				24
3 学期	1	Lesson10 関係副詞・形式主語	本文について理解を深める。 関係副詞・形式主語について理解を深める。	6	
	2	Lesson10 関係副詞・形式主語	本文について理解を深める。 関係副詞・形式主語について理解を深める。	7	
	3	Lesson10 関係副詞・形式主語	本文について理解を深める。 関係副詞・形式主語について理解を深める。	3	
	3学期予定授業時数				16
年間授業時数合計				56	
3. 評価の観点及び方法					
学習内容の理解度・表現力・学習態度・定期テスト等で総合判断					